

相撲起顯

全

79  
3712



70  
3712



博土皇位例の風俗たれに理解を以民字  
 教に皇位を廢絶能生廢る程に才厚を以  
 人を導き吾皇躬を塵直の風  
 義形を武威を以國を治むされを以  
 世子も弓馬の英雄多々治むは角力  
 能豪傑少々の柳角力能く免は唐王  
 坐の志を以るを以 吾躬を神の志代  
 了、庶島神と御務神を以るを以

大正五年三月廿日寄  
 奈良生順氏

いしり古事、祇小妻、あま玉城の  
佛之母尚麻、躰連と、所見、乃指、祿と  
こころ元、一、事、日本書紀、子、た、を、  
か、き、ハ、得、更、一、い、し、重、く、も、何、も、お、ま、金  
佛代之、継、く、物、法、稱、王、昔、わ、く、い、し、よ、  
無、心、と、ま、く、身、も、く、以、考、同、く、物、と、元  
思、く、積、さ、る、か、多、く、さ、う、子、た、角、力、人、の、あ、け  
首、く、え、婦、と、あ、く、力、あ、く、ま、く、強、ま、い、の  
げ、く、年、一、後、を、生、れ、け、於、ハ、治、ま、り、  
佛代之、武威、の、た、ま、く、こ、ろ、子、示、く、ま、  
神、の、み、く、私、ま、く、一、く、人、の、あ、く、い、能、及  
か、お、ま、く、の、ま、り、に、あ、く、は、ま、く、一、く、三、河、名  
治、方、つ、と、い、つ、ふ、は、出、送、く、心、ま、く、い、ま、く、薄、土  
と、笠、の、お、ま、り、一、金、朝、く、その、始、字、は、ま、  
ふ、つ、御、一、佛、代、く、く、母、を、ま、く、禮、く、く、角、力、人  
ま、く、え、良、危、其、勅、功、成、あ、け、三、拜、の、子

いしり古事、祇小妻、あま玉城の  
佛之母尚麻、躰連と、所見、乃指、祿と  
こころ元、一、事、日本書紀、子、た、を、  
か、き、ハ、得、更、一、い、し、重、く、も、何、も、お、ま、金  
佛代之、継、く、物、法、稱、王、昔、わ、く、い、し、よ、  
無、心、と、ま、く、身、も、く、以、考、同、く、物、と、元  
思、く、積、さ、る、か、多、く、さ、う、子、た、角、力、人、の、あ、け  
首、く、え、婦、と、あ、く、力、あ、く、ま、く、強、ま、い、の  
げ、く、年、一、後、を、生、れ、け、於、ハ、治、ま、り、  
佛代之、武威、の、た、ま、く、こ、ろ、子、示、く、ま、  
神、の、み、く、私、ま、く、一、く、人、の、あ、く、い、能、及  
か、お、ま、く、の、ま、り、に、あ、く、は、ま、く、一、く、三、河、名  
治、方、つ、と、い、つ、ふ、は、出、送、く、心、ま、く、い、ま、く、薄、土  
と、笠、の、お、ま、り、一、金、朝、く、その、始、字、は、ま、  
ふ、つ、御、一、佛、代、く、く、母、を、ま、く、禮、く、く、角、力、人  
ま、く、え、良、危、其、勅、功、成、あ、け、三、拜、の、子

細末西能者別り目の由緒急扇巻  
 ゆゑより横綱乃由年ノ急扇巻  
 記——古代よりもの書付とよもの紙巻  
 末ノ終——一巻とあり一書ヲお撰取歟  
 と書けり多し——おのきり——有文と一と  
 りや乞いふは世々々々已にありて一付  
 け此道をよくして角力人とあるの事と  
 一三十一あるまは子の元巻とあるもこの  
 巻くつ初一其他法多も志意取故一か  
 く乞禮の事とある一とあると一巻  
 一以元巻中程多きとある一いふ  
 事一とある一此角一河合主人の  
 宛ある以書つて一紙書一志強 宛あると  
 担一と一紙書一と一宛あると一宛ある  
 一と一宛ある一紙のほら一紙は  
 一宛ある一石川村



門人 於岑吉田等 玉璽 卷

折角力の起り無き筈より釋迦年  
尼佛因位の時妻連太子ふおをせし  
時法又淨飯王は才女飯王提婆達  
多摩那大臣角力阿羅漢事法為  
經母見しをより唐土より有り六國乃  
時角瓶水に素の皇軍内象ふも  
おろし武字講を新武字とて角  
能者漢武帝の時蓋牛の角越り

日本神代より角力始りて建布雷神

神名角神角力字取多力雄号

松手字木力是也踏之の勢天武天皇

此表平按多力神孫祖神と言ひ信州

戸隆大明神是也人皇より武天皇十一代

美仁天皇七年大和國高麻子躑躅

と云ふ時其の角力に據りて其の道より

古人は是字悟り躑躅平と云はし者

晉之西野あり出雲國之野見附祿と云

者力と重き其の事と云ふ也

美濃河海一兩人力競ふに角力河海

補躑躅連と云投擲老の字折是角力

也也者高麻子天武天皇神武天皇

也也其管原乃法先祖也

人皇四十五代武天皇神武天皇

神武天皇三年

素良考より五穀成就の由祭るり母  
所昂舎角力始里諸玉の化り依  
て年秋七月國々より力士を以て集め  
て其中に近江国志賀の里平清  
和といふもの力は勝る角力者の角  
力者といふも清林は勝る也其角  
力清林より敵を殺す事多し其下  
に敵を殺す力士一人合之段と定見と  
大并一突脇小結の始るは是に由來  
り集る力士は東の方と名付西より集  
るは西の方と名付角力より集  
るは始也東乃方より集るはもの一  
段のつぎは西より出る者一  
段は東の方と名付西より集るは  
始る也其の初より集るは  
一合

いはきのをいふ事多し其下  
に敵を殺す力士一人合之段と定見と

角力お對より勝負の道争花多  
く依て法林勝負の手裁断の取案  
勅之柳子王の清志局を多に始て  
行目と名付お勤射四千八百を分以

授手十二年掛手十二年拾年十二年及手十二年

合四十八手也

先下あり角力手越案お撲と有但書掛手  
有手はを強  
い何也

勅之相撲の業勝負明年一宮より土

俵小四市此柱字建四をせ也やう

吾教成成就の共よりおよけく徳子

望士徳より案こころお作法多く信

兵光の御冬國こころわ力士集りて身

身は言清言余絶玉種くるも清言

余お撲法行ひの各れ案志賀法林

以方と表をり可勤ものをさく玉

法勢ありしに越之の玉吉田家波手



浪人お撲の乃多友お同一子多都  
被台法尋阿の清林平學一極致  
奏少拙子王の清團扇一行日  
お初豊後守将五位下追風と給  
相撲丹二流とまはす一味清風と  
法意局よりお撲司行日の象と被  
定主追風代清高會はお撲お勤来  
人皇八十二代後鳥羽院清宇平代後  
水尾院清宇追風高會はお撲は行  
ひ者其後ハ無之尤者乃は學元是  
加茂妻日法社今に神よりの糸は  
お撲とし関東とて是種倉新の  
正子とて年々其國の形とて是  
守とて祭礼お撲とて古より能く  
あり者吉田家よりお撲り目力士免許  
者と先乃年若風権と地小野川

弋助一横綱急許者其例續  
當時何武松縁之也福壽雷子印  
一急許者之何急哉

上覧お撲お勅候横綱の事ハ至不  
輕之者

相撲界傳了

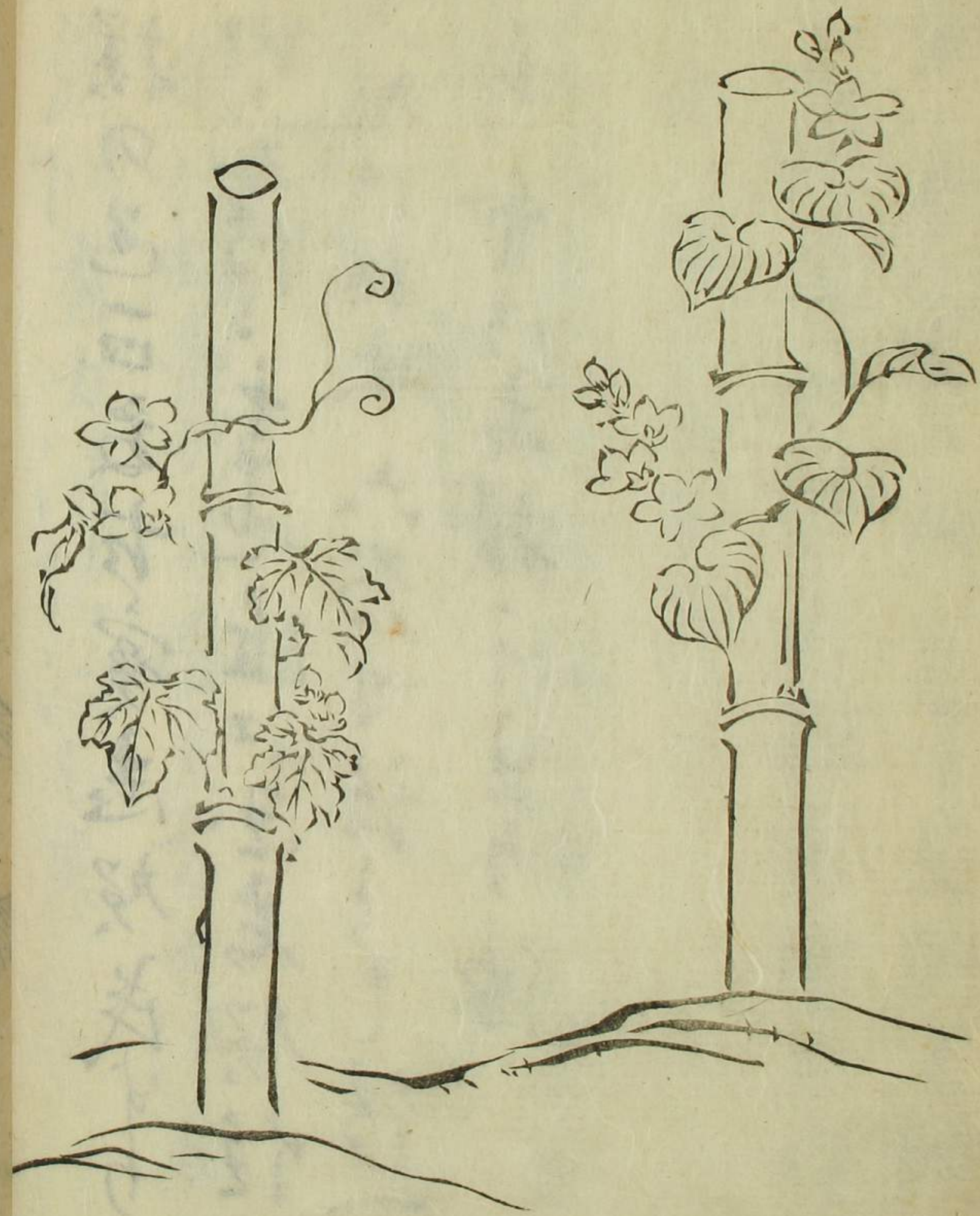
照代雄觀形為盛夫有力法茂  
流伝有力法能治之具

お撲の道一匹及古實志願氏より  
吉田の家傳る事也近江志願住  
人志願法林丈六尺一寸許と傳一  
少許會はお撲了し其像





紅印



後五位下元祖追風像



文方畫

お撲多近代の業子ありは神代々端  
 此身好むやゆ神龜年中流るる會  
 法多有りは法お撲始り弱靈實  
 乃寧りよく生紐の業ありは神代納受  
 阿多しとや法人好極るといふ老家の  
 見物事とはおまき能業有り五穀成  
 就の唐多有り朝庭小くはりありと  
 におろく神事業禮お撲國々神社者

之依之歸... 請君操方... 阿... 嗜... 君... 致... 日... 年... 能... 上... 世... 家

所免追日... 而國恩以難... 者... 之... 日... 於... 中... 矣... 伏... 之... 年... 於... 意

雷權太夫

浦風林右衛門

久米川新右衛門

鍛山喜平治

境川浪右衛門

玉垣額之助

帳元  
根岸治右衛門

<b>蒙御免</b> <small>未月十三日松原川行</small> <small>八幡文境内成天</small> <small>却矣南日行司</small>		<b>大南</b> <small>品江</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small>		<b>大南</b> <small>品江</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small> <b>菅原</b> <small>品九</small>	
<b>雷電</b> <small>品雲</small> <b>越海</b> <small>品日</small> <b>友綱</b> <small>品江</small> <b>達南</b> <small>品日</small> <b>関戸</b> <small>品山</small> <b>釋宗</b> <small>品仙</small> <b>釋宗</b> <small>品雲</small> <b>騎嶽</b> <small>品藥 </small>	<b>不越</b> <small>品日</small> <b>君濱</b> <small>品日</small> <b>大山</b> <small>品日</small> <b>永濱</b> <small>品日</small> <b>山分</b> <small>品日</small> <b>荒野</b> <small>品日</small> <b>外濱</b> <small>品日</small> <b>拍戸</b> <small>品日</small> <b>依津</b> <small>品日</small> <b>依津</b> <small>品日</small> <b>依津</b> <small>品日</small>	<b>甲山</b> <small>品九</small> <b>御崎</b> <small>品九</small> <b>四谷</b> <small>品九</small> <b>卷戸</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small>	<b>甲山</b> <small>品九</small> <b>御崎</b> <small>品九</small> <b>四谷</b> <small>品九</small> <b>卷戸</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small> <b>今院</b> <small>品九</small>	<b>早波</b> <small>品九</small> <b>早波</b> <small>品九</small> <b>早波</b> <small>品九</small> <b>早波</b> <small>品九</small> <b>早波</b> <small>品九</small> <b>早波</b> <small>品九</small>	<b>大津</b> <small>品九</small> <b>大津</b> <small>品九</small> <b>大津</b> <small>品九</small> <b>大津</b> <small>品九</small> <b>大津</b> <small>品九</small> <b>大津</b> <small>品九</small>

古儀一拜取成其外お撰々子の  
 出るるより年月おとす自然と  
 名無事柄者番付待多付毎  
 年板之末業取片之何次右邊  
 此夜二再板致片未撰中忽之望  
 法可様江少遠子中改被つ答  
 取共進つ美しものお成と任望  
 水左衛門板り致片



安永六丁酉年二月廿七日 卯辰吉祥日

Table with multiple columns and rows of text, including names like '蒙御免' and '高橋', and various titles and locations. The text is arranged in a structured grid format.

千部萬龜大寸

Table with multiple columns and rows of text, including names like '蒙御免' and '高橋', and various titles and locations. The text is arranged in a structured grid format.

千部萬龜大寸









字和寬政より當時之分違  
板波板

相撲番附板元

天保九年二月日

三河屋治事  
同 浪舟

藏板



